

令和8年度
要覧

たねさし



挑戦

体験



創る

遊ぶ



青森県立種差少年自然の家
指定管理者 三八五グリーンネット

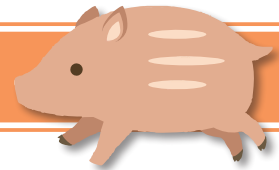
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

種差少年自然の家は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています



絵画 石橋 暢之氏

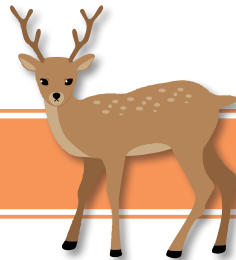
種差少年自然の家とは



青森県立種差少年自然の家は、少年を自然に親しませ、自然の中での集団宿泊生活を通じてその情操や社会性を豊かにし、心身ともに健全な少年の育成を図ることを目的として、青森県が昭和50年に設置し運営している社会教育施設です。

種差少年自然の家は、八戸市内から約12km南下した、三陸復興国立公園に含まれる名勝「種差海岸」に隣接しています。標高90mの小高い丘の上に建っている施設からは、雄大な太平洋が眼下に広がり、イカ釣りの季節には漁り火と満天の星空を楽しむことができます。近くの海岸には、岩礁や砂浜が広がり、磯の生物観察や魚釣り、手づくりいかだ遊びなどを体験することができます。また、周辺の野山には、山野草や秋には北限のハマギクが咲き、ニホンカモシカ、キツネ、タヌキ等の動物も生息する豊かな自然に恵まれており、四季の自然観察やハイキング等の野外活動にも最適です。

運営の方針



少年たちが、豊かな自然の中でのびのびと体験活動をするにより、自然と人間とのかかわりを理解しながら、生きる力を養うことをめざす。

- (1) 豊かな自然体験や生活体験を通して、自然への関心を高め、生命尊重と尊敬の念をもたせるように努める。
- (2) 集団宿泊活動を通して、意欲的・自主的な体験活動の中で、互いによりよい人間関係を深め、たくましい実践力と創造力を培えるように努める。
- (3) 多様な活動に対応できるように、教育環境整備と安全確保等の危機管理意識を高めるとともに、子どもの興味・関心のある学習機会の提供に努める。
- (4) 利用効果の向上を目指し、学校、地域、各種団体等との連携確保に努める。

種差少年自然の家のマーク



全体の形は、少年の「少」の一字を形どったものです。左右に広がる山野，眼下に見る太平洋と波、豊かな自然に囲まれた環境の中で、友情（だ円）を培い、たくましく伸びる（直線）少年の姿を象徴しています。ぐんじょう（群青）は、海の青さを示したものです。

（図案製作者 八戸市 平川則昭氏）

施設概要



所在地：青森県八戸市大字鮫町字膳並平2の26
敷地面積：65,977㎡
建物面積：3,488㎡
宿泊定員：館内 200人（キャンプ場117人）

(1) 屋内施設

棟名	1階	2階
研修棟	統括室・会議室・医務室・事務室・倉庫 食堂・厨房・玄関ホール・くつ置場	大ホール・小ホール 自然観察室・自然観察準備室 視聴覚準備室・木の実の部屋
宿泊棟	宿泊室 11室（8人用） 2室（3人用）（車椅子使用者対応） リーダー室 1室（5人用） 宿直室・ボイラー室・シーツ室・洗面所 トイレ（男女）（車椅子使用者対応） 浴室（男女）・倉庫・暗室	宿泊室 13室（8人用） リーダー室 1室（5人用） 物置・トイレ（男女）・洗面所
プレーホール		

(2) 屋外施設

キャンプ場	キャンプセンター・炊事場・かまど数25・常設テント13張（5月～10月） 貸出テント13張（4人×13張）・第1営火場・うんどう広場・トイレ（男女）
その他	つどいの広場・あそびの広場・仲よし広場・迷路園・自然観察林・第2営火場

利用案内



(1) 利用できる団体

指導者の引率のもとに生活体験、自然体験、創作活動、学校教育活動等で利用する次に掲げる団体とする。

- ① 各種学校（幼稚園、保育園、認定こども園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等）
- ② 少年団体（子ども会、児童館、PTA、ボーイスカウト、ガールスカウト、仲良しクラブ等）
- ③ 統括が認めた団体（以下の条件を満たすこと）
 - ・少年自然の家の設置目的にあった活動をする団体
 - ・集団宿泊学習、自然体験活動、生活指導等に係る指導者の養成や研修をする団体
 - ・生涯学習の観点にたった活動をする団体

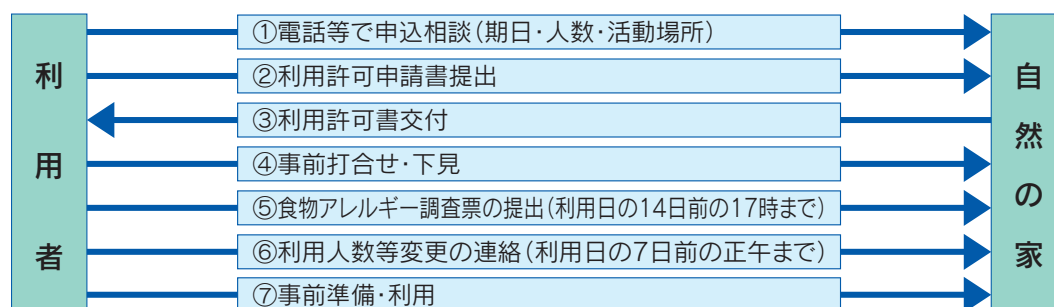
(2) 経費

食費	朝食	昼食	夕食	計	洗濯代	館内泊（シーツ代セット）	テント泊（袋シーツ）
	480円	500円	600円	1,580円			280円

※宿泊料・館内使用料は無料 ※教材費・借上げ料は実費

(3) 休所日…年末・年始（12月29日～1月4日）

(4) 手続き



活動プログラム

◇自然観察活動

1	磯の生物観察（磯ビンゴ）
2	星空のつどい
3	森探検



12 ハイコース散策

◇野外活動

4	磯遊び（かに釣り）
5	タイヤチューブいかだ
6	スチロロールいかだ
7	サンドクラフト
8	追跡ハイク
9	「種差海岸」トレイルウォーク
10	わくわくウォークラリー
11	ビンゴオリエンテーリング
12	ハイコース散策
13	ナイトハイク
14	ボンファイヤー
15	火おこし
16	アドベンチャーゲーム
17	ネイチャーゲーム
18	キャンプ
19	野外炊事・屋内炊事
20	焼いも
21	フライパンピザ
22	スノーチューブすべり

◇館内活動

23	キャンドルファイヤー
24	館内オリエンテーリング
25	館内デジカメ探偵団
26	たねさしチャレンジ
27	ロープワーク

◇創作活動

28	植物のしおり
29	焼板クラフト
30	竹けん玉
31	竹とんぼ
32	ぐにやぐにや凧
33	シュリンクシートのストラップ
34	ネイチャーストラップ
35	AWA B Iクラフト
36	割りばし鉄砲
37	どんぐりアート
38	たねさしアロマアート
39	貝がらアート
40	動物マグネット
41	フォトフレーム
42	たねさし万華鏡
43	たねさしスタンプ
44	木の実の遊び道具
45	たねさし芝っこぞう
46	砂鉄ストラップ
47	木の実のキャンドルスタンド



47 木の実のキャンドルスタンド

◇伝承文化活動

48	せんべい焼き（屋外・屋内）
49	こまの絵付け
50	昔遊び



27 ロープワーク

◇ニュースポーツ

51	グラウンドゴルフ
52	ディスクゴルフ
53	キンボールスポーツ
54	室内ペタンク
55	ラダーゲッター
56	フロアカーリング
57	ヒットだ！ ターゲット
58	バグゴ
59	モルック
60	卓球バレー
61	ビンゴだボード



54 フロアカーリング

◇参考プログラム

①	八幡馬の絵付け
②	ミニえぼし
③	棒パン
④	ツリークライミング （木登り遊び）
⑤	まつぼつつり
⑥	創作リース
⑦	ミニ門松 / ミニしめ飾り
⑧	ラワンロケット
⑨	スノークラフト



⑦ ミニ門松



⑤ まつぼつつり

野外活動の様子



ボンファイヤー



スノーチューブすべり



火おこし

生活の様子



食事



清掃



朝のつどい

出前講座の様子



たねさし万華鏡



フォトフレーム



せんべい焼き

(活動例)

- せんべい焼き (屋外・屋内)
- どんぐりアート
- フォトフレーム
- ぐにゃぐにゃ風
- ニュースポーツ (バグゴ等)
- 昔遊び(福笑い・竹馬・けん玉等)
- 木の実の遊び道具
- フライパンピザ
- たねさしアロマアート
- たねさし万華鏡
- ミニしめ飾り
- ミニえぼし



昔遊び(福笑い)



どんぐりアート



フライパンピザ



たねさし
アロマアート



ニュースポーツ(バグゴ)

施設案内図

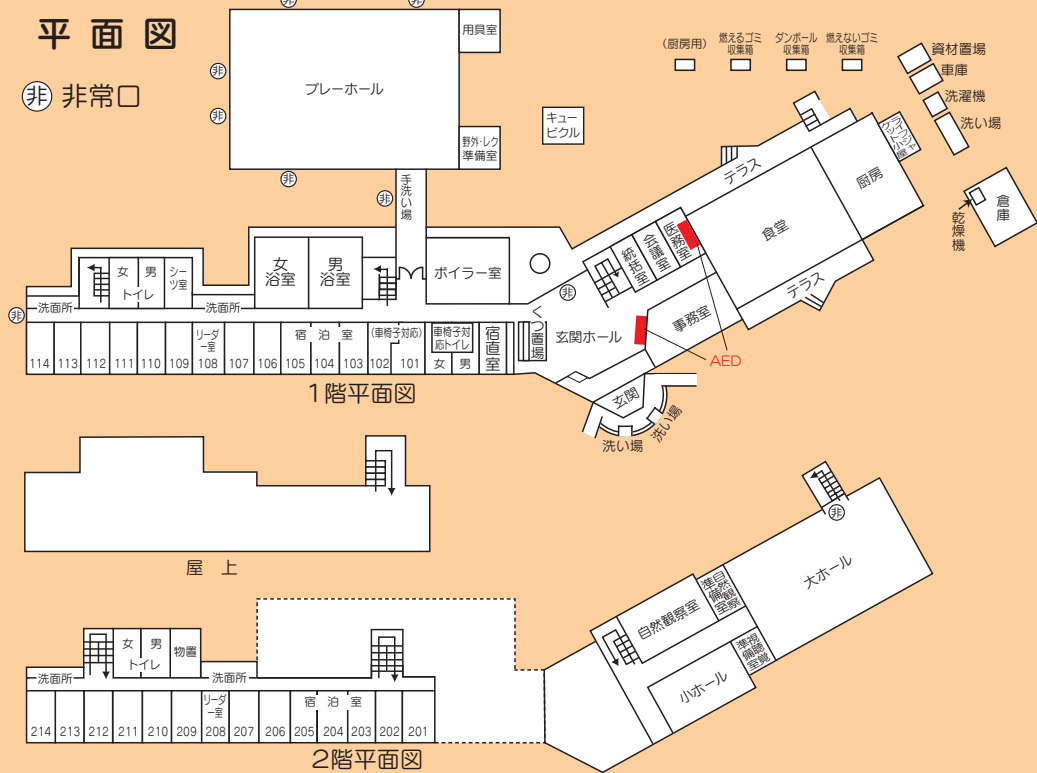


(1) 見取図



(2) 平面図

Ⓢ 非常口



主催事業



令和8年度 主催事業計画一覧

事業名	期日	募集人員	対象	活動内容	
在学少年宿泊指導者研修	4月23日(木) ～24日(金)	64人	小・中・義務教育学校等の引率教員	・利用の仕方 ・活動日程の立て方 ・活動プログラムの実習	
こどもの祭典	おいでよ！ サマーキャンプ A	各30人	小5年～中3年、義務教育学校5～9年	・テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・ボンファイヤー ・山や海での活動 他	
	おいでよ！ サマーキャンプ B				8月8日(土) ～9日(日)
	わくわくどきどき ウィンターキャンプ	20人	小5年～中3年、義務教育学校5～9年	・テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・ウォークラリー ・ボンファイヤー 他	
自然と遊ぼう	たねさしワールド 「春を感じて」	100人	年長児・小・中・義務教育学校の児童生徒とその保護者	・春の自然を楽しもう (みちのく潮風トレイルウォーク、創作活動 他)	
	たねさしワールド 「エンジョイ！海遊び」 ※4回開催	各100人		①7月4日(土) ②7月5日(日) ③8月29日(土) ④8月30日(日)	・海で思いっきり遊ぼう (いかだ、カヌー、磯遊び、サンドクラフト 他)
	たねさしワールド 「秋を感じて」	100人		10月18日(日)	・秋の自然を楽しもう (里山散策、創作活動 他)
	たねさしワールド 「冬の季節を感じて」 ※2回開催	各50人		①12月5日(土) ②12月6日(日)	・創作リースをつくろう (クリスマスリースづくり)
	たねさしワールド 「エンジョイ！雪遊び」 ※2回開催	各100人		①2月6日(土) ②2月7日(日)	・冬の自然を楽しもう (スノーチューブすべり、そりすべり、せんべい焼き たこ揚げ 他)
	たねさしワールド 「こども大作戦」①	40人		2月27日(土) ～28日(日)	・こどもだけでとまってみよう (創作活動、自然体験活動 他)
	たねさしワールド 「こども大作戦」②	40人		3月6日(土) ～7日(日)	
防災親子で学ぶ	親子の絆 「防災キャンプ」	10組 30人	小3年・義務教育学校3年以上とその保護者、防災に関心のある方	・親子キャンプで防災・減災力を身につけよう ・地域関係者も防災・減災の知識を身につけよう	
自然体験活動支援事業	自然体験活動研修会 【青少年教育指導者の資質向上を図る研修会】	30人程度	幼保・小・中・義務教育学校教員、社会教育団体関係者 他	・自然体験活動についての実習 ・「活動プログラム」の実習、体験 ・野外炊事 ・いかだの救助訓練 他	
	自然体験活動出前講座 【自然の家職員が現地に出向いて支援する講座】	4月・5月 及び 10月～3月	1団体 10名以下 可	三八・上北管内等小・中・義務教育学校、青少年団体 他	・種差少年自然の家「活動プログラム」 ※上記以外でも相談に応じます。
自主事業	親子の体験活動	30人程度	幼保・小・中・義務教育学校とその保護者	・星空観察 ・創作活動 ・野外活動 ・親子料理教室 ・宿泊体験 ・陶芸教室 他	
	大人の体験活動	30人程度	成人と親子	・野外散策(ノルディックウォーキング) ・創作活動(郷土玩具づくり 他)	



潮風トレイルウォーク



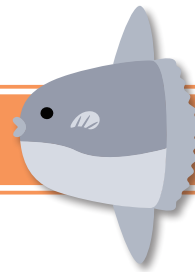
磯遊び



野外炊事



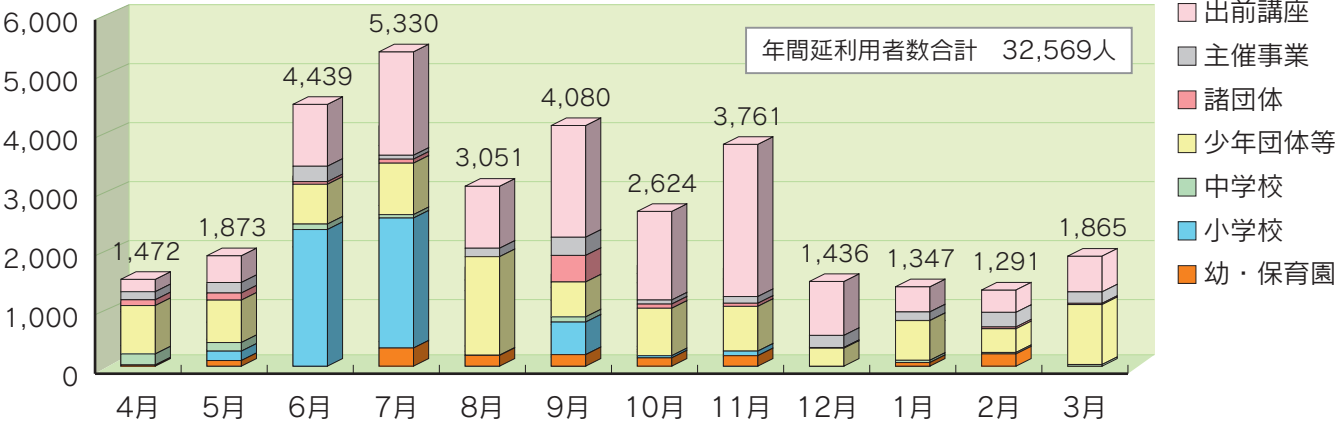
ミニ門松づくり



利用状況

1. 月別延利用状況

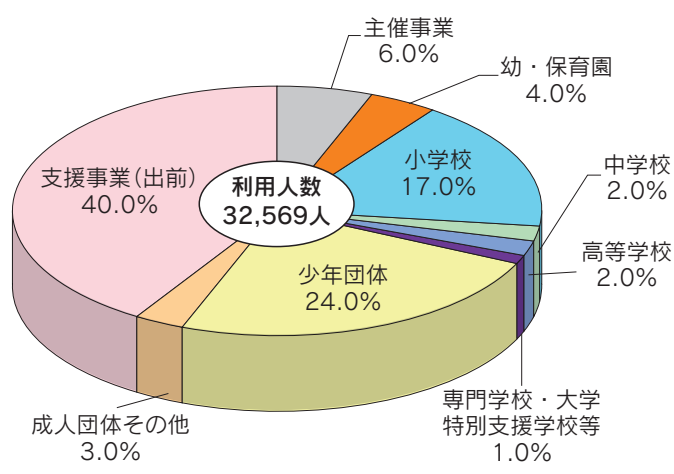
① 月別延利用者数



② 月別利用団体数

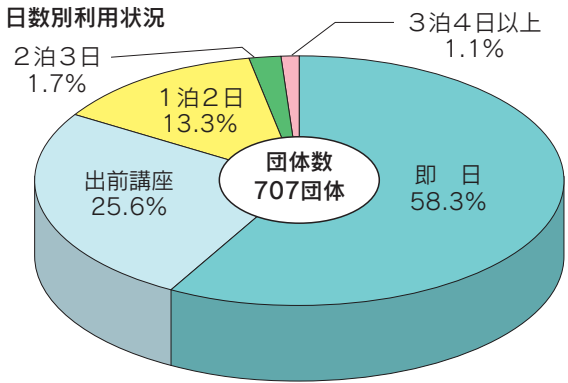
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
55	49	57	73	46	58	75	77	50	55	48	64	707

2. 令和7年度対象別利用状況



3. 宿泊日数利用状況 (主催事業を除く)

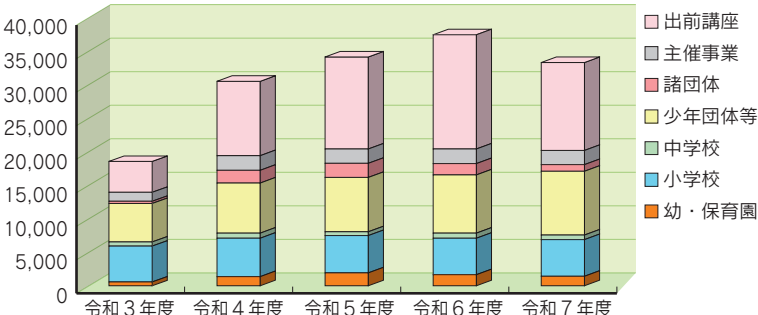
宿泊日数	団体数	割合
即日	412	58.3%
出前講座	181	25.6%
1泊2日	94	13.3%
2泊3日	12	1.7%
3泊4日以上	8	1.1%
合計	707	100%



4. 年度別利用状況

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
幼稚園・保育園	574	1,321	1,894	1,620	1,384
小学校	5,404	5,568	5,478	5,339	5,346
中学校	626	735	560	748	669
少年団体等	5,797	7,260	7,981	8,527	9,302
諸団体	334	1,846	2,073	1,659	971
主催事業	1,352	2,120	2,106	2,141	2,068
出前講座	4,659	10,778	13,519	16,727	12,829
合計	18,746	29,628	33,611	36,761	32,569

年度別利用状況 (R3~R7)



あゆみ



- 昭和**
 - 49年 9月 県立第二少年自然の家を八戸市に建設することを決定
 - 50年 4月1日 県立第二少年自然の家開設に伴い教育庁内に準備室設置
 - 10月25日 名称を青森県立種差少年自然の家と定める
 - 11月21日 所章制定
 - 12月1日 青森県立種差少年自然の家設置
初代所長 田中昌三ほか10名の職員発令
 - 51年 1月7日 開所式挙行
 - 2月27日 国旗掲揚塔・車庫・焼却炉完成
 - 5月19日 第1回在学少年宿泊指導者研修(～20日)
 - 8月4日 キャンプセンター・トイレ・倉庫・擁壁工事完成。宿泊棟前芝張り終了
 - 8月21日 キャンプ場営火場完成
 - 9月14日 青森県立種差少年自然の家落成式
 - 11月27日 第1回少年団成人指導者研修(～28日)
 - 52年 1月21日 常陸宮・同妃殿下御成り
 - 9月28日 集いの広場・小公園・駐車場完成
 - 53年 5月11日 第5回東北・北海道地区少年自然の家運営研究会会所において開催(～12日)
 - 9月23日 第1回夏の親子の集い「故郷の海を探ろう」実施(～24日)
 - 12月1日 スケートリンク・第二営火場水飲場・屋外手洗い場完成
 - 54年 1月13日 第1回冬の親子の集い「星の観察とスケートの集い」実施
 - 6月30日 進入道路舗装工事完成。国旗掲揚ポール新設
 - 7月5日 外灯設備工事完成
 - 62年 7月 研修生50万人達成
 - 8月26日 東北・北海道地区所長会議会所において開催(～27日)
- 平成**
 - 元年 8月17日 第1回少年キャンプの集い「自然の中で友と語ろう」実施(～19日)
 - 2年 8月17日 第1回子供の祭典「夢と冒険と感動を」実施(～20日)
 - 3年 7月 キャンプ場洗面所増設・外灯2基設置
 - 4年 9月12日 学校週5日制対応事業「シリーズ故郷の自然と文化にふれる集い」実施
 - 6年 1月 暖房配管改修その他設備工事完成
 - 12月28日 「三陸はるか沖地震」発生(震度6 烈震) 玄関ホール下置置場側上部コンクリート落下
 - 7年 12月2日 「開所20周年を祝う会」開催
 - 8年 1月 宿泊棟・研修棟屋上改修工事完成
 - 4月25日 第23回東北・北海道地区少年自然の家運営研究会会所において開催(～26日)
 - 10月1日 キャンプ場益場建屋完成
 - 9年 4月 食事のミニバイキング方式開始
 - 12月23日 青少年野外教育推進事業「ふれあいキャンプinたねさし」実施(～26日)
 - 10年 5月・8月・10月 「ファミリーキャンプ村たねさし」開設
 - 12年 7月 第15回日本海洋少年団東北大会の会場となる
 - 14年 2月・3月 浴室タイル改修工事・体育館屋根の塗装工事完成
 - 15年 3月 宿泊棟窓枠・外壁等改修工事完成
 - 16年 3月 管理棟窓枠・外壁等改修工事完成
 - 17年 3月 管理棟・宿泊棟内部(車椅子利用者対応室・トイレ及び厨房ドライシステムを含む)改修工事完成
 - 6月22日 研修生延べ利用者数100万人入所達成
 - 12月3日 「開所30周年を祝う会」開催
 - 18年 3月 プレーホール改修工事完成・受変電設備改修工事完成
 - 活動資材置場完成
 - 大研修室天井裏アスベスト除去工事完成
 - 19年 3月 給水管等改修工事完成
 - 12月 キャンプ場トイレ簡易水洗化改修工事完成
 - 20年 7月24日 「岩手県沿岸北部地震」発生(震度6弱) 破損箇所(大ホール天井、食堂床、玄関ホール靴箱上部の壁他)
 - 21年 9月 研修生110万人入所達成
 - 22年 2月 給湯用ボイラー改修工事完成
 - 7月1日 施設のマスコットキャラクター「たね坊」が誕生
 - 12月 暖房用ボイラー改修工事完成
 - 23年 3月11日 「東日本大震災」発生(震度5)、破損箇所(大ホール天井、食堂床他。津波により種差漁港スーパースペースハウス流失)
 - 24年 2月 暖房用ボイラー配管全館改修工事完成
 - 6月12日 スーパーハウス設置完了(いかた活動用具入れ小屋)
 - 12月25日 玄関スロープ新設工事完成
 - 25年 2月20日 プレーホール蒸気ドレン管改修工事完成
 - 26年 9月 研修生120万人入所達成
 - 12月 高圧気中開閉器等改修工事、国旗掲揚ポール改修工事、地下貯蔵タンク改修工事完成

- 平成**
 - 27年 3月 非常誘導灯改修工事、厨房給湯器改修工事、ポーチ階段等改修工事完成
 - 7月 第2駐車場通路舗装工事、外部基礎外断熱等改修工事完成
 - 12月12日 開所40周年を祝う会を実施
 - 12月 玄関ホール天井塗装等改修工事給水・給湯管改修工事、LED照明器具交換等工事完成
 - 28年 1月 ボイラー煙突改修(アスベスト除去)工事完成
 - 4月1日 三八五グリーンネットが指定管理者となる
 - 29年 4月 管末ドレン管取換修繕
 - 11月9日～10日 青森県青少年教育施設運営協議会
 - 30年 3月 プレーホール暖房用ファン交換
 - 31年 2月 プレーホール火災報知器の交換
 - 4月1日 三八五グリーンネットが指定管理者二期目となる
 - 11月 洗浄機修理
 - 12月20日 震度4の地震により、大ホール天井部分が数力所破損
また、食堂の床部分に亀裂と盛り上がりできる
- 令和**
 - 2年 1月 宿泊棟分電盤リモコンリレー交換修理
 - 3月 新型コロナウイルス感染拡大予防のため、自主事業を中止
 - 4月 大ホール天井部分の改修工事(3/24)
 - 新型コロナウイルス拡大防止の観点から、主催事業及び自主事業を中止または、延期
 - 5月 厨房ガステーブルバーナー5基、取手1交換(4/14)
 - 種差少年自然の家の休館措置等により、主催事業及び自主事業を中止または延期
 - 7月 自然観察室カーテン設置(5/25)
 - 8月 消火用ポンプ油漏れ修理(7/27)
 - 玄関前センサーライト交換(8/23)
 - 温水シャワートイレ(ウォッシュレット便座15器)への交換設置(8/27)
 - 12月 漏電自動警報装置の交換設置(12/4)
 - 3年 2月 医務室保管のAEDを交換設置(2/24)
 - 3月 管理棟3室(大・小ホール・自然室)へのwi-fiケーブル設置(3/1)
 - 医務室・小ホールへのエアコンの設置(3/3)
 - スノーチューブ用コース脇に木製階段設置(3/16)
 - 4月 三八五グリーンネットが指定管理者二期目の最終年度となる
 - 5月 あそびの広場中央ボールの修繕(5/1)
 - 進入路矢印看板の修繕、敷地内外看板の修繕(5/2)
 - 非接触自動センサー式フロッグバルブを13基交換設置(5/27)
 - 8月 KDDI「faulビュータ」の設置(8/19)
 - 9月 新型コロナ感染拡大防止の観点から一ヶ月間休館となる
 - Softbankルーターの交換設置(9/23)
 - 10月 CO2濃度・温度湿度計の各室設置(9/24)
 - 11月 第一営火場設置のコンセント及びコードの修繕(10/5)
 - 12月 回転機(印刷機)新規交換(11/25)
 - プレーホールルームサーモ2基交換(12/22)
 - ボイラー圧力調節器(NO.1)の交換(12/27)
 - 4年 1月 新型コロナウイルス感染拡大防止強化対策のため、1/24(月)～3/31(木)まで休館となる
 - 2月 トイレ便座クリーナーディスプレイセンサーの設置(2/11)
 - 3月 厨房大型冷凍冷蔵庫1基の交換設置(3/7)
 - 宿泊棟全室にエアコン設置(3/28)
 - 4月1日 三八五グリーンネットが指定管理者三期目となる
 - 新型コロナウイルス感染拡大防止強化対策のため、4/1(金)～4/10(日)まで休館となる
 - 5月 降雪による自転車倉庫上部電話線脱落の修繕工事完了(4/25)
 - 11月 事務室天井裏ボイラー配管からの蒸気漏れ修繕完了(5/11)
 - 食堂水飲み場のシンクと非接触型蛇口の交換完了(11/2)
 - 裏側駐車場にセンサー付ライト(外灯)を設置完了(11/15)
 - 5年 1月 厨房食洗機の修繕完了(1/12)
 - 2月 暖房用ボイラーの水温計下のバルブの修繕完了(2/1)
 - 4月1日 三八五グリーンネットが指定管理者三期目の2年目となる。
 - 11月16日～17日 青森県青少年教育施設研究協議会が開催される。
 - 6年 4月1日 三八五グリーンネットが指定管理者三期目の3年目となる。
 - 8月 進入路前の矢印看板倒壊による修繕完了(4/5)
 - 10月 宿泊棟1F廊下にある非常時の避難誘導灯の交換工事(2基)(8/28)
 - ボイラー(No.1)圧力調節器の交換修繕完了(10/10)
 - 7年 2月 屋上防水工事・外壁塗装工事の完了(2/5)
 - 3月 管理棟1F(統括室・事務室・会議室・厨房)エアコン工事完了(3/14)
 - キャンプセンター便座トイレの一部(男1器・女3器)交換完了(3/24)
 - 4月1日 三八五グリーンネットが指定管理者三期目の4年目となる。
 - 青森県立種差少年自然の家が開所50周年となる。
 - 8年 2月 ナラ枯れによる自然観察付近の伐採(2/17～3/20)
 - 4月1日 三八五グリーンネットが指定管理者三期目の5年目となる。(最終年度)

職員組織

青森県立種差少年自然の家 指定管理者 三八五グリーンネット

統括責任者 北村 義文

運営協議会

総務課		
課長	高谷	正
総務主任	田向	利恵
技 能 (2級ボイラー技士)	佐藤	幾男
技 能 (1級ボイラー技士)	矢倉	廣美
技 能 (1級ボイラー技士)	西	哲郎
清掃員	高橋	香理
当直員	磯嶋	榮助
当直員	松森	辰雄

研修課		
課長 (社会教育主事有資格者)	尾崎	官一
副課長 (社会教育主事有資格者)	新田	隆
主任指導員 (社会教育主事有資格者)	田中	強
指導員 (社会教育士)	山内	哲
指導員 (社会教育主事有資格者)	久保沢	賢治
指導員 (社会教育主事有資格者)	梅田	久江
指導員 (社会教育主事有資格者)	根城	傑
指導員	木村	功

調理課		
栄養士	久慈	瑛玲奈
調理責任者	中島	浩恵
調理員	庭	まり子
調理員	柳沢	れい子
調理員	深川	優子
調理員	桑原	久美子
調理員	二部	ゆかり

